

# 上川管内農業法人ネットワーク通信 「あぐり Corp.」



発行責任者: 上川管内農業法人ネットワーク会長 中原 浩一  
発行元: 上川農業改良普及センター

2016  
早春号

## 「農業生産法人等スキルアップ研修会」 (マーケティングⅢ) が開催されました

1月25日に上川管内農業法人ネットワーク主催による「農業生産法人等スキルアップ研修会(マーケティングⅢ)」がアートホテルズ旭川で開催されました。会にはネットワーク会員を中心に、93名の参加者がありました。

### 【講演1】 「モクモクの取り組み みと地域活性化」

(株)伊賀の里モクモク手づくりファーム  
会長 木村修氏

三重県経済連の職員から脱サラして銘柄豚振興組合を設立。その後「(株)伊賀の里モクモク手づくりファーム」に法人化して、農業を大切にする農業のテーマパークを目指して幅広い事業に取り組んできた。6次産業化で最も大切なことは、自分たちに共感し応援してくれる消費者を作り出すことだとの考えを語っていただきました。

### 【講演2】

「地域再生の実践——農業振興によるまち育て——」  
(一社)日本事業構想研究所 代表理事 木村俊昭氏

小樽市役所、内閣官房・内閣府企画官、農水省企画官等を歴任し、現在は「地域創生の汗かき人」として全国で講演・助言を行う立場から、まち育てのポイントについて説明されました。地域活性化の基本は、①地域の産業・文化・歴史を徹底的に発掘し、これを磨き発信できる、なおかつ②未来を担う子どもたちが地域に愛着を持ち育んでいけるまちづくりだと考える。広聴・現場目線・全体最適の思考をもち、地域の産学官民の連携により事業構想を進めうる人材の養成・定着に取り組んでほしい。



伊賀の里モクモク手づくりファーム



研修会の講師、上から木村修氏、木村俊昭氏

## 行事のご案内

# 農林水産物・食品輸出促進

## セミナー

「今後新たに農林水産物・食品の輸出に取り組んでみたい」「更なる品目の拡大や販路の拡大に取り組んでみたい」そんな道内事業者の方々を対象に「輸出」をテーマとしたセミナーを開催いたします。



日時 平成28年2月18日13時半～16時  
場所 旭川トヨーホテル 3階翡翠の間  
(旭川市7条通7丁目)

問合せ先 北海道農政事務所旭川支局まで

(電話 0168-35-9480)

## 上川管内農業法人ネットワーク

### 行事のご案内

今回は3月上旬に通常総会、特別研究会を計画しています。開催時期近くに事務局から案内が通知されます。ぜひご参加ください。

## 編集後記

今回の研修会当日は朝から下川町で-31℃を下回るなど、冷え込みの厳しい日でしたが、講師のお二人は「旭川らしい日に訪れることができた」と喜ばれていました。「寒さ」も地域資源なのですね。(K・T)

## 会員紹介

### 美深町「株式会社 百商屋」

(株)百商屋は平成22年に労働力確保と担い手の育成を目的に設立した農業生産法人です。13名2法人の株主のうち非農業者は現在3名ですが、10名まで増やす予定です。商号を「百商屋」としたのは、百の商売(様々な分野)に通じることができるようという思いで名付けました。

現在正社員4名で主品目の水稲17haとアスパラガス2.5ha、南瓜4ha、初冬まき小麦4ha等を栽培しているほか、グループ農家(山下農園含め3戸)の農繁期の農作業補助や、同じ地区内の農家の南瓜定植、収穫・草刈り作業・ビート堀り・ハウス片付けなど、多様なお手伝いをしています。また、秋の農協倉庫作業、冬場の町内同居老人の玄関除雪も一部請け負っており、通年で社員雇用を維持できる取り組みをしています。

アスパラガス・南瓜・もち米・ブルーベリーは直売やホームページでの販売も試験的に行っており、額としては小さいですが毎年少しづつ固定客を増やしている状況です。主品目のもち米(きたゆき・きたふく・風の子の3品種)は、地区内でも早く特別栽培米の認定を受けていました。これを契機に、現在は美深もち米生産組合全体で全戸の取得を目指すまでになつてきています。アスパラガスと南瓜



代表取締役 山下 義博 氏

設立 平成22年4月 資本金 900万円

事業内容 水稲(もち米)・アスパラガス  
ブルーベリー・南瓜・小麦の生産販売

に關しては昨年から美深道の駅や、町内の福祉交流施設で販売させていただくこととなり、町内にAコープがない現在、地産地消の一步となっております。

今後農業はますます苦しい時代になるという予想のなか、安心で安全で美味しいものを消費者の方に届ける技術を磨き、地域農業を守りながらも新しい作物への取り組みや、美深町の特産物加工品づくり、一昨年会員となった地元商工会との連携など、様々な道を模索し、地域全体が活性化するような取り組みを目指し、努力していきたいと思ひます。